

SAJ

サバール通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバールは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.29

2021.1 月号

あけましておめでとうございます
いただいたご寄附が
現地へ届いています！



旧年中は、公益財団法人 School Aid Japan に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、洋服や DVD プレーヤー、パソコン、文房具など様々な物の寄附をいただき、中でもサバール通信で 10 月から寄附のお願いをしたマスクが 120 枚集まりました。(12 月現在) ご協力いた

だき本当にありがとうございました。

本年は広報活動を活発にし、SAJ の活動をより多くの方に知っていただくよう努めてまいります。引き続き皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

支援活動のご報告 (指定寄附別)

支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

孤児院運営支援



日本語能力試験N5挑戦

(2020年の) 12月6日に4名の子どもたちが日本語能力試験N5を受けます。

ラストスパートに向けて子どもたちは模擬試験や過去問題を中心に日々勉強をしています。

《模試結果》

ヴィセツ (高1) : 合格ラインをクリアしている。

ティダー (高1) : 70%~80%ラインにある。聴解が苦手

サイハー (高2) : 70%~80%ラインにある。文法が苦手

ソッキア (高3) : 50%~60%ラインで今のままでの合格は厳しい。

*N5の合格点数は80点です。そのうち基準点である言語知識38点、聴解19点を最低でも取る必要があり、基準点と合格点数の両方を満たしての合格となります。



ヴィセツ



ティダー



サイハー



ソッキア

ふれあいサポートプラン / 食の支援

朝給食

通常は学校で朝給食を作っていますが、現在はコロナ対策のため給食を作れないので、WFPから提供してもらっている食材のお米と油と魚缶を各家庭に均等配布することにしました。



2020年度学校建設

調査

以前より進めていた調査のうち下記6校が承認されました。今期の調査では、見た目で見分けるほど老朽化が進んでいる学校を立て替えてほしいという依頼もありましたが、子どもの人口が増えているため、幼稚園や中学校の新設の依頼が多くありました。他にも、校舎数が足りず、お寺を間借りしている

ような学校が多い印象を受けました。村によって異なりますが、3歳~5歳の子どもが通える幼稚園を運営しているところもありました。通常は5歳から、もしくは幼稚園がない場所もありますが、幼稚園の需要が増えていることが今回の調査でよくわかりました。

学校名	区分	州	依頼	教室数
プレイスネーク	中学校	プレイヴェン	校長	中学校3教室(今期)、中学校2教室(来期)
プロッポスロイ	小学校	プレイヴェン	校長	幼稚園3教室+トイレ(今期)、小学校3教室(来期)
クダンイアー	小学校	バタンバン	テム・ソパー長官	幼稚園3教室
ソー	小・中学校	プレイヴェン	サー刑務所の警察長	中学校3教室(今期)、中学校4教室、・小学校3教室(来期)
ワットカエウ	小学校	バタンバン	テム・ソパー長官	幼稚園3教室
オータコム	小学校	バタンバン	バタンバン州の教育局長	幼稚園2教室(今期)、小学校3教室(来期)



学校建設プロッポスロイ小学校

SAJ Farm Letter



ビニールハウス修理

カンボジアでは、11月に入り、雨季も終わりを迎えつつあり、雨も少なくなってきました。この時期は朝、晩は涼しく気持ちが良いです。今年(2020年)は、SAJファームのビニールハウスの修繕を行いました。今年(2020年)の頭に強風で破損していたためです。カンボジアでは、日本のようにビニールハウスの資材がすぐに手に入らず、地元の市場で代用品を考え、探すところから始まります。今回も、高価なビニールシートの代わりに、透明プラスチックのトタン、風除けネットなどを利用して安価に修繕しました。日本と違い、欲しい物がすぐに手に入らない環境ですが、スタッフと皆で創意工夫し楽しく仕事をしています。

(ビニールハウスは現在、収穫したレモンガラスの乾燥場所として利用しています。ここで、2〜4日天日干しにします。)



※SAJファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場(農場)として、2010年にスタートさせた就労支援事業です。



孤児院運営許可証授与式(2020.10.13)

プノンペンにある社会福祉省で行われた孤児院運営許可証授与式にソピアリー園長と伊藤が参加し、6月に実施された監査の結果、3年間の運営許可をいただきました。

3年に一度行われる監査ですが、ソピアリー園長がしっかりと準備をしてくれていたため、スムーズに監査を進めることができました。また3年後に向けて、より良い孤児院を目指し、運営許可をいただけるように努めます。これからも子どもたちの幸せのために孤児院を運営してまいります。今後ともご支援ご指導よろしくお願いいたします。



理事評議員会の報告

SAJは、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

- 代表理事：渡邊美樹
- 理事：鳥井親一、清水和雄、武長彩子、高橋亮
- 業務執行理事：青木茂雄
- 評議員：大江光正、清水邦晃、佐藤誠、戸澤昌夫、大城慶正、白柳直美
- 監事：片山進平、清野貴彦

第211回理事評議員会が2020年12月21日に開催となりました。

【決議事項】

- 議案1:SAJファームのカンボジア撤退に関する検討と承認
- 議案2:DVD事業の教育省譲渡に関する検討と承認
- 議案3:2020年度建設校6校の発注先と発注金額の検討と承認
- 2020年度建設予定4校の検討と承認
- 佐藤事務局長より説明がなされ、全員異議なく承認した。

【報告事項】

- 報告1:孤児院報告 近況報告
- 報告2:プノンペン事務所報告
- 報告3:バングラデシュ報告
- 報告4:会計報告

以上につき、佐藤事務局長、青木業務執行理事より説明がなされこれを了承した。

今後の予定

2021年1月25日…理事評議員会 2月22日…理事評議員会 3月22日…理事評議員会

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
2020年、カンボジアもバングラデシュも、子どもたちはコロナに翻弄されました。両国とも3月下旬に学校は休校となり、以来、バングラデシュでは一度も再開することなく新年を迎えました。カンボジアでは一部の学年で授業が再開されましたが、年末には再び全学年が休校となり、高校の卒業試験も中止となりました。
コロナは両国の経済も直撃しました。国連貿易開発会議 (UNCTAD) の発表によると、途上国の中でも特に発展の遅れた後開発途上国 (LDC) の2020年の国内総生産 (GDP) は2.6%減となり、過去30年間で最も深刻な状況となりました。1日1.9ドル未満の極貧状態で生活する人口は、

2020年にLDCだけで3,200万人増えて3億7,700万人に上り、極貧率は32.5%から35.7%に上昇しました。LDCに属するカンボジアやバングラデシュも例外ではありません。
2021年の年が明けても、コロナ収束の気配はなく、子どもたちの教育環境は崩壊に瀕しております。そうしたなか、「一人でも多くの子ども達に、人間性の向上のための教育機会と教育環境を提供する」という設立目的に鑑み、SAJは2021年も積極的かつ臨機応変に活動してまいる所存です。
カンボジアにおいては、学校建設のペースを緩めることなく、年間20校を建設します。孤児院では、収入を失い学校に通えなくなった子どもたちを一人でも多く受け

入れます。お米支援や就学支援は、コロナで困窮する世帯を対象に昨年に拡大しましたが、さらなる拡大も検討します。バングラデシュの学校運営においては、オンライン授業や担任による電話指導を強化し、コロナ禍における学校教育のモデルを示していきます。
本年も引き続き、皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。



寄附募集

【孤児院】
小さい子どもたちの服が
不足しています！

募集 110～130センチの子ども服
半袖、長袖、ズボン、パーカーなどの羽織

※使っていた服、必要なくなった服など何でも構いません。
※大変お手数ですが、直接孤児院へ届けるため洗濯された洋服をお送りいただきますようお願い申し上げます。
※ご不明点等ございましたらSAJ本部へお問い合わせください。

【カンボジアの気温】

カンボジアは温かいイメージがありますが、11月～2月の乾季は1日の気温差が激しく、朝晩が冷え込み約20℃、日中は約30℃になります。1日の気温差が10℃以上あると体感的にはとても寒く感じます。

【孤児院の子どもたちの様子】

子どもたちは毎日、畑仕事や水浴びをしています。特に小さい子どもたちは木登りをしたりと元気に動き回るので子ども服の需要があります。また、思春期の子どもたちは男女問わずお洒落が好きなので、自分好みの服を選び、お洒落に過ごしています。

ご支援いただいた寄附

2020年

11月の寄附金合計 27,699,317円

(内訳) 会員会費	2,414,400円
一般寄附	481,138円
指定寄附	24,803,779円

募金箱回収ありがとうございました

2020年11月募金箱回収

●SFPホールディングス(株) □ホームベース 伊勢佐木町店
●ワタミ(株) □相模原センター □「ミライザカ」西大島店、土浦駅前店、八重洲店、つくば駅前店、和歌山城公園前店、梅田お初天神通り店、坂戸北口店、明石駅前店、岡山本町店 □「鳥メロ」浜松町店、今治ドンドピ店、原宿店、銀座土橋店 □「和民」浅草雷門店、武蔵小山店、小野店、二俣川北口店 □「坐・和民」新宿西口店、御殿場店 □から揚げの天才 矢口渡店

募金箱回収してくださった方(順不同、敬称略) ※法人名、団体名は2020年4月現在のものです。
募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。



これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2019年度)



30億
8,223万5,392円

現在、SAJの建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2020年3月現在)



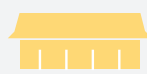
96,705人

SAJの建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006年度～2019年度)



10,527人

建設した学校の合計
(2001年度～2019年度)



308校

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003年度～2019年度)



14,494人

SAJの建設した学校で
朝食を支給された
児童数の累計
(2006年度～2019年度)



117,132人

皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額) 1口 12,000円
法人会費(年額) 1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで
金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

●学校建設寄附(1) 一口寄附(一口100,000円)、(2) 一棟寄附 ●ふれあいサポートプラン(一口12,000円から)
●食の支援寄附(金額自由) ●孤児院運営寄附(金額自由) ●孤児院運営会費(12,000円/月)
●孤児院里親会費(12,000円/月) ●奨学金寄附(金額自由) ●学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

インターネットでの寄附が、
便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただく
ことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局: 00140-5-345903

●三井住友銀行: 蒲田支店(普) 4353626 口座名: 公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。